

●あの時の一言にありがとう

私はその時まで本当の大学生活を過ごしていました。

すべてが“平均的”な私には長所らしい長所は特にありませんでした。

進路を周りが考え始め私もどうしようかと考えていた時、当時気になっていた人に

「君は声がいい！その声を活かすべきだ！」と言われました。

その時は嬉しくて舞い上がってしまって、単純な私は「声を活かす仕事といえばアナウンサーかラジオ。パーソナリティ」と考え、片っ端から入社試験を受けました。

アナウンサーは全て落ちてしましましたが、ある地方のラジオの方が声をかけて下さいました。「これは何かの縁だ！」と思い、そこでペーソナリティーとして一心不乱に頑張りました。仕事は辞めてしまましたが、今では自分の声が一番好きです。

大学生の時、私の声を褒めてくれてありがとうございます。

(横浜市/K・A)

●一年に一度のありがとう

私は年に一度十月中旬に、ある洋食屋さんに行きます。

何故と言わると上手く説明できません。

誰かとの思い出の店でもなく、料理は美味しいですが、どこにでもあります。お店で特別メニューがある訳でもありません。

高校の時から行き始め、行くのは決まって一人です。



●いつも元気をありがとう

大生時代、親の事情で経済的に苦しめた時の話です。

公立大学に行けなかつた私にとって、私立大学の生活は勉強とアルバイトの

しかし、何故か足を運んでしまうのです。

理由を強いて挙げるとすれば、そのお店の雰囲気にホッとしてしまうのか

らかもしれません。

ある時、800円のピラフを堪能し

て出て行くときに、

「毎年、美味しそうに食べていただけ

てありがとうございます。いつもこの時期を楽しみにしているんですよ。」

と言われました。

「毎日、沢山のお客様の接客をしながら覚えていることなんてあるのか」と

と言われました。

彼女はとても人懐こく、誰とでも親しくなれました。そんな彼女がいつも羨ましく思いました。

いつも大きな声で「おはよう！」と

アルバイト先でもらつてきたジュースを差し入れくれるのが印象的な友人でした。その迫力に圧倒され、嫌なことや疲れはいつも吹っ飛んで行きました。

今になって思えば、彼女の元気な姿

とジユースは私にとってとても大きなエネルギーだったのかもしれません。

Iさん、学生時代は本当にありがとうございました。今は社会人としてお互い頑張っているけどこれからもよろしくね。

(広島県/E・C)

●迅速な対応にありがとう

先日、京都へ行つきました。

月曜からの仕事に備え、日曜日の昼過ぎに京都を出て夕方には自宅へ帰ろうと新幹線に乗りました。

みどりの窓口で指定席券を買った時に係員の方から「ただいま静岡で人身事故があり一時停車する可能性があります」と言されました。

予約した列車の出発時刻が遅りホー

ムへ上るとアナウンスが…

「三島駅で発生した事故の影響により次の列車はホームにて発車見合せを行います。」

両立が必要でなかなか大変なものでした。

人見知りの私にとって、入学当初に友人を作ることがとても大変で、苦労したことによく覚えています。

そこで、大学でできた友人の一人がとても懐かしく思い出されます。

彼女はとても人懐こく、誰とでも親しくなれました。そんな彼女がいつも羨ましく思いました。

いつも大きな声で「おはよう！」と

アルバイト先でもらつてきたジュースを差し入れくれるのが印象的な友人でした。その迫力に圧倒され、嫌なことや疲れはいつも吹っ飛んで行きました。

今になって思えば、彼女の元気な姿とジユースは私にとってとても大きなエネルギーだったのかもしれません。

Iさん、学生時代は本当にありがとうございました。今は社会人としてお互い頑張っているけどこれからもよろしくね。



一本後の列車を予約していたらホームで立つて待つことになつていていた様です。少しイライラしながら待つて、結局、35分遅れでの発車となりました。

ふと、考えてみました。

人身事故の後にはケガ人の搬送や、現場検証、それに混乱した列車ダイヤの調整等々…やらなければならぬことが山のように発生していたはずでした。

35分遅れで運転が再開することは実はものすごいことだと気がつきました。

JR職員の方々をはじめ消防や警察の方々等々、関係者全員の的確な仕事ぶりを感じじるとともに感謝の気持ちがわいてきました。

仕事振りに思いをはせず、ライラとしていたことを反省し、関係者の皆様にありがとうございます。

(横浜市/M・K)

●心にとめて下さる友人にありがとう

早くに夫を亡くしいつの間にか六〇歳を過ぎた今日この頃、ふと、寂しさを感じる時があります。

そんな時になると、結婚前に職場で働いていたお友だちから声の便りをいだきます。



「昨夜の夢で貴女とお話しできただけ…。続きのお話しがしたくなつて電話しちゃつた！お元気？」「軽快な元気な声で励ましてもらいます。友達といいな！ありがとうございます。」

私は年に一度十月中旬に、ある洋食屋さんに行きます。

何故と言わると上手く説明できません。

誰かとの思い出の店でもなく、料理は美味しいですが、どこにでもあります。お店で特別メニューがある訳でもありません。

高校の時から行き始め、行くのは決まって一人です。

(新宿区/Y・M)

● 気づかせてくれて ありがとう

今年の流行語大賞の特別賞に選ばれた言葉。それは、早稲田大学から日本ハムに入団する斎藤佑投手の「何か持っている…、それは仲間です」でした。



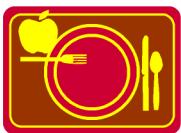
斎藤佑投手が話すと、本当にさわやかで心に響きました。仲間や家族への感謝の気持ちは、日頃から抱いてるはずなのに言葉にするのが恥ずかしくなかなか言えないでいました。

そして、言えないでいるうちに思つてることさえ意識しないようになつていました。

お金を改めて気づかせてくれて、ありがとうございました。

● 妻とレストランに ありがとう

(東京都／小林伸行)



先日、赤坂のプライムリブの老舗のローリーズ東京へ行きました。その日は妻と私の21回目の結婚記念日で二十歳の息子と中2の娘と四人で行きました。私は学生時代にアメリカに遊学していました。妻は一時期私と同じ大学に語学研修

のため留学していました。妻が日本に帰国して客室乗務員となり仕事で渡米、私と再会した時に初めてデートしたのがロスアンジェルスのラシエンガにあるローリーズでした。あれから30年…。

周囲の心配を他所に夫婦で波瀾万丈色々ありました。今となつては私を支えてくれた妻に感謝しています。

私たちの初デートの場所にまさか子供達と一緒に来られるとは…。食事もおいしくて昔の味そのままでした。

ウエートレスさんの対応も本店そのもので我々を祝つて歌まで歌つて下さい。とても楽しい記念日となりました。

「将来は孫と三代で来たいね」と妻と話しました。

妻に子供達に、そしてレストランに感謝できた一夜でした。

(横浜市／Y・T)

● 化粧品売り場の方に ありがとう

先日、高齢の母とデパートに商品券を買いに行きました。



帰り際に母が「化粧品がもう無い。買おうかなあ…。」と言うので化粧品売り場に寄つたのですが、男の私にはどの商品が母に合うのかがさっぱりわかりません。困っている私を見かねて、店員の方親切に母に説明してくださいり、さらに使用する化粧品の順番や特徴をシリ

た。工事には時間がかかりそうで、数日の間は我々は不便な思いをしなければならないことは覚悟していました。

ところが、その方が便宜を図つてください翌日には問題は解決いたしました。

お礼に父が記念撮影に応じて著作の本にサインをしながらぼそつといいました。

「おれは野球に感謝せんといかん。野球のファンのみなさんがとてもよくしてくださる。ありがたい。」

その言葉がとても印象的でした。

そういうえば私も父と野球のおかげで今まで今まで恩恵を被つてきました。野球の神様ありがとうございます。

(ありがとう不動産 豊田泰由)

た。

おかげさまで母はそれから元気になりました。丁寧な接客を、そして母に元気をくださりありがとうございます。

(目黒区／K・R)

● 野球に ありがとう



【携帯 De ショット】
去年の冬は家の屋根の陽だまりで毛繕いをしていたノラ猫でしたが、どういう縁か…、今ではストーブの前に置いた座布団でスヤスヤ…。
“シロ”と呼んでも振り返るのは食事をもらえるときだけ…。居場所を得て安堵しているようです。



【原稿をお待ちしています。】

- 携帯電話の方はQRコードから→→→
- パソコンの方は下記のURLから
<http://1039.seesaa.net/>
- メールでのご投稿は…
info@holonics.gr.jp



【編集・企画】株式会社ホロニックス総研・編集部